

# 職員人事

4月1日付で職員の人事異動（181人）を行いました。本庁および支所などの係長以上の異動、新規採用職員および退職者は次のとおりです。

※（ ）内は旧任

【参事幹】  
参事幹兼総務部長（参事幹兼健康福祉部長兼福祉事務所長）田中重雄、参事幹兼健康福祉部長兼福祉事務所長（参事幹兼子ども部長兼少年育成センター所長）渡辺重雄、参事幹兼子ども部長兼少年育成センター所長（参事幹兼消防部長・併任）塚田栄一、参事幹兼経済部長（北信広域連合参事幹兼事務局長）小林俊幸、参事幹兼建設水道部長（参事幹兼道路河川課長）小林伸行、参事幹兼消防部長・併任（参事幹兼消防課長・併任）上野永一、参事幹兼豊田支所長（参事幹兼生涯学習課長）小林治男、参事幹兼会計管理者兼会計課長（参事幹兼建設水道部長）小古井義治

等、市民課長（副参事兼庶務課長兼佐兼庶務文書係長）花岡隆志、商工観光課長（文化スポーツ振興課長兼高野辰之記念館長）竹内幸夫、上下水道課長（副参事兼農政課長補佐兼耕地林務係長）山岸功、消防課長・併任（岳南広域消防本部副参事兼次長補佐兼警防係長）伊東幹夫、南部学校給食センター所長兼豊田学校給食センター所長（新幹線対策室長）成合宣孝、生涯学習課長兼博物館長（副参事兼生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長兼博物館副館長）佐々木正、図書館長（高齢者支援課長補佐兼介護予防包括支援係長）月岡篤志、議会事務局次長（北信広域連合副参事兼事務局次長補佐）保科篤

防包括支援係長（議会事務局主幹兼庶務係長兼議事係長）土屋龍昭、環境課長補佐兼環境係長（長野県警察本部から人事交流）倉石宣彦、高野辰之記念館副館長（上下水道課長補佐兼監理係長）町田久子、人権政策課長補佐兼啓発推進係長兼中野人権センター館長（子育て課主幹兼青少年未来係長）神田和賢、農政課長補佐兼耕地林務係長（道路河川課主幹兼維持係長）上野慎一、生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長（庶務課主幹兼防災係長）宮本浩明、博物館副館長（文化スポーツ振興課主幹兼文化振興係長）徳竹雅之

推進係長（財政課主査）佐藤昌行、商工観光課観光係長（子育て課副主幹）小林浩、道路河川課維持係長（農政課副主幹）小林雄一、上下水道課監理係長（地域振興課副主幹）池田義博、上下水道課営業係長（福祉課主査）池田正実、中央公民館教育係長（中央公民館庶務係長兼公民館係長）松本則夫、議会事務局庶務係長兼議事係長（議会事務局副主幹）丸山賢司

【課長補佐級】  
課長補佐級 所長・園長  
主幹兼中央子育て支援センター所長（主幹兼北部子育て支援センター所長）関野玲子、主幹兼北部子育て支援センター所長（主幹兼中央子育て支援センター所長）小林正尾、主幹兼豊田子育て支援センター所長（松川保育園主幹）出川貴久美、主幹兼西町保育園長（主幹兼松川保育園長）主幹兼西町保育園長（酒井美智子、主幹兼みよし保育園長）主幹兼高丘保育園長（主幹兼清水さと美、主幹兼高丘保育園長）清水さと美、主幹兼高丘保育園長（主幹兼平岡保育園長）竹内千恵子、主幹兼平岡保育園長（主幹兼高丘保育園長）小林明美、主幹兼永田保育園長（みよし保育園主幹）山崎まゆみ  
課長補佐級 主幹  
みなみ保育園主幹 たかやしろ保育園主幹（下田由美子、平野保育園主幹（豊井保育園主幹）小坂とし子、西町保育園主幹（永田保育園主幹）小林すみ子、松川保育園主幹（平野保育園主幹）小林小夜子、みよし保育園主幹（みなみ保育園主幹）松野三恵子、たかやしろ保育園主幹（長丘保育園主幹）神田文字子、豊井保育園主幹（西町保育園主幹）古川三智子

【課長】  
中野社会就労センター所長（健康づくり課長補佐兼保健医療推進係長）鈴木清美、文化スポーツ振興課長兼高野辰之記念館長（市民課長）久保利幸、中山晋平記念館長（人権政策課長兼男女共同参画推進室長）佐藤林之美

【課長補佐】  
庶務課長補佐兼庶務文書係長（庶務課主幹兼秘書広報係長）柴本豊、政策情報課長補佐兼行政官管理係長（政策情報課長補佐兼政策推進係長兼行政官管理係長）小橋善行、健康づくり課長補佐兼健康管理係長（健康づくり課主幹兼健康管理係長）関万貴子、福祉課長補佐兼厚生保護係長（福祉課主幹兼国保医療係長）町田義文、高齢者支援課長補佐兼介護予

【係長】  
庶務課秘書広報係長（上下水道課営業係長）柴本清天、政策情報課政策推進係長（政策情報課主査）阿藤博之、健康づくり課母子保健係長（健康づくり課副主幹）吉村恵利子、福祉課国保医療係長（学校教育課副主幹）小橋俊樹、子育て課青少年未来係長（選挙管理委員会事務局副主幹）宮嶋清子、子ども相談室子ども相談係長（健康づくり課副主幹）池田純子、保育課保育係長（税務課副主幹）丸山晃、文化スポーツ振興課文化振興係長（庶務課副主幹）神田幸一、男女共同参画推進係長（高齢者支援課副主幹）小畑悦子、農政課農政振興係長（税務課主査）小林英哉、売れる農業推進室

【派遣】  
北信広域連合へ派遣  
参事幹兼事務局次長（参事幹兼豊田支所長）海野昇正、事務局次長補佐（商工観光課主幹兼観光係長）竹前辰彦  
《研修派遣》  
長野県実務研修（健康づくり課保健

師）高野由梨  
《新規採用》  
税務課 岡利哉、税務課 金井友也、税務課 樋口翔太、健康づくり課 玉木萌美、健康づくり課 柴田由衣子、健康づくり課 宮崎紗知、福祉課 篠原和久、福祉課 浅沼利佳子、高齢者支援課 齋藤静華、市民課 鈴木章彦、市民課 水野真央、農政課 山口明良、道路河川課 矢野慶晃、道路河川課 松野健太、都市計画課 徳竹一樹、上下水道課 みなみ保育園 春原絵理、平野保育園 樗沢奈津希、松川保育園 有賀広絵、高丘保育園 島田いずみ、たかやしろ保育園 小林万里子  
《退職》（3月31日付）  
参事幹兼総務部長 青木正、参事幹兼経済部長 小林敏、参事幹兼会計管理者兼会計課長 本藤善明、参事幹兼税務課長 島田賢治、参事幹兼中野社会就労センター所長 出川久、参事幹兼中山晋平記念館長 市川一夫、参事兼上下水道課長 高橋満則、参事兼図書館長 久保廣二、参事兼博物館長 中島庄一、南部学校給食センター1所長兼豊田学校給食センター1所長兼北部学校給食センター1所長 小林克彦、副参事兼福祉課長補佐兼厚生保護係長 牧野武仁、副参事兼人権政策課長補佐兼啓発推進係長兼中野人権センター館長 山田喜英、主幹兼豊田子育て支援センター所長 永井高子、主幹兼みよし保育園長 西原芳子、環境課長補佐兼環境係長（長野県警察本部人事交流）酒井陽、高野辰之記念館副館長 小林雅美、高丘保育園主幹 山田良子、健康づくり課母子保健係長 竹内由香里、男女共同参画推進室推進係長 山崎尚美、子ども相談室子ども相談係長 滝澤小春、上下水道課水道係長 小野塚房夫、北部学校給食センター1副主幹 小林邦久、税務課主事 根本真美、地域振興課主事 池田朱美

# 教育委員会だより

No.61 編集／中野市教育委員会

## 教育を拓く知恵

本年度も「教育を拓く知恵」をテーマに、教育を取り巻くさまざまな問題などについて紹介し、市民の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。今回は、本年度の教育委員会関係の重点施策と予算内容について紹介します。

## 児童生徒の減少に向け

本市の人口は、国立社会保障・人口問題研究所の資料によると、2035年には3万5095人、その内0歳～14歳までの人口は、全体の10割の3517人という統計数値が出されており、2010年の国勢調査では、6481人でありますので、おおよそ半分となってしまうと推計されています。

このような中、教育委員会では、2年間にわたり市民教育懇話会で意見をお聞きした結果、本年度において「適正規模・適正配置を検討する委員会」を立ち上げ、少子化時代の学校教育のあり方について、検討していただくこと

## 平成24年度教育委員会の重点施策と予算

市的一般会計予算の総額は、193億4500万円です、予算編成の基本姿勢を「元気な中野市の実現に向け、市民の期待に応える」とし、「市民の生活対策」を見据え、安心・安全なまちづくり、子どもたちのための環境整備、地域の活性化、産業・都市基盤の整備など市民生活に直結する事業を推進することを目指しています。教育費は、16億1531万8000円、前年度比3310万円、率で2割の減額であります。主なものは、次のとおりです。

## ○小・中学校関係

児童生徒の健全育成を推進するため、教育環境の充実やきめ細かな指導による学力向上、特色ある学校づくりなどに取り組めます。

- ▼人材育成のための奨学基金へ追加 1101万円
- ▼永田小学校のスクールバスの更新 818万円
- ▼小・中学校へ扇風機を追加配備 285万円
- ▼Q-U検査（いじめおよび不登校対策のため）の調査 200万7000円
- ▼発達障害などの児童生徒へ特別支援教育支援員の配置 3881万3000円
- ▼社会科副読本「わたしたちの郷土中野市」を改訂発行 145万1000円
- ▼要保護・準要保護の就学援助 3594万6000円
- ▼中学校の不登校対策指導員の配置 647万円
- ▼教育コーディネーターの配置 251万4000円

## ▼平成24年度入学 児童生徒数

中野小	140 (-24)	南宮中	226 (+14)
日野小	16 (-14)	中野平中	121 (-31)
延徳小	26 (-9)	高社中	97 (-2)
平野小	76 (-18)	豊田中	39 (-8)
高丘小	35 (+9)	※児童生徒数は平成24年3月19日現在	
長丘小	12 (-4)	※かっこ内は平成23年度の卒業生数に対する増減	
平岡小	32 (-16)		
科野小	12 (-9)		
倭小	9 (-4)		
豊井小	11 (-14)		
永田小	12 (-3)		

**お知らせ**

毎月発行してまいりました、本年度から年4回の発行とし、ページ数を充実して行うこととしました。

## ○文化財関係

重要な文化財の保護や埋蔵文化財の発掘調査を行い、記録保存するとともに、出土遺物の保存活用を図ります。

- ▼笠倉遺跡の発掘調査 1780万円
- ▼山田家資料等の総合調査 230万円

## ○図書館関係

5月から10月までの間、平日開館時間を午後7時まで延長するほか、7カ月になる乳幼児にブックスタート事業として絵本を贈呈、読み聞かせ会の開催など読書に親しむ環境づくりを行います。

- 公民館関係  
中央公民館の耐震補強や西部文化センター改修を行い、生涯学習のまちづくり推進のため地域活動の支援、各種講座を各公民館で開催します。
- 学校給食関係  
地元食材を生かし、栄養バランスや安心・安全に配慮した学校給食を提供します。給食費は賄い材料費として一食、小学校低学年240円、小学校高学年260円、中学校300円をいただいています。